

【実施要領】2021 年度秋学期 卒業論文試問会・卒業論文発表会について

【試問会】

日 時：2022 年 1 月 28 日（金）

09:00 試問会開始【オンライン開催】

※グループによっては午後に実施されるため、終日予定を空けておくこと。

方 法：Zoom（ミーティングルームは指導教員が設定する）

試問時間：個人研究→15 分、共同研究(2 人)→20 分、共同研究(3 人以上)→25 分

- ・ 試問は主査と副査の 2 名により行われる。
- ・ 共同研究の場合は、共同研究者が全員揃って試問を受ける。ただしその場合も質問は個別に行うので各自的確に答えられるように準備しておくこと。
- ・ 共同研究であっても、卒論を個別に作成した場合は、試問会・発表会ともに個別に実施する。
- ・ 試問時に卒業論文本体、卒論関連資料を手元に準備しておくことは可。

【発表会】…全体説明から全体講評まで参加しなければならない

日 時：2022 年 1 月 29 日（土）

10:00 全体説明（全体集合）【対面：KD201】※ゼミ毎に出欠を確認する

10:30～16:20 口頭発表（6 会場、3 部形式）

16:30 全体講評（全体集合）【対面：KD201】※ゼミ毎に出欠を確認する

方 法：各会場での対面形式の口頭発表及び質疑応答
※発表時間以外は、他のグループの発表を積極的に傾聴すること。

発表時間：20 分（20 分のうち 10 分を発表時間・5 分を副査による質疑応答時間・残り 5 分を聴講者からの質疑応答時間として扱う）

事前にパワーポイント資料（以下、ppt 資料）を準備し、発表の際は当該資料を提示しながら、評価者（副査 1 名）及び聴講者へプレゼンすること。

※当日使用する ppt 資料は当日 USB 等に保管の上、必ず持参すること。各発表時間前に使用する教室の PC へ、ppt 資料のコピーを保存する時間を設ける。

形 式：ppt 資料のスライド（以降、スライド）1 枚目に「タイトル」「ゼミ名」「学生 ID（グループの場合は全員分）」「氏名（グループの場合は全員分）」を記す。発表内容は 2 枚目のスライドからとする。特にスライドの枚数やレイアウトに制限は設けない。

スライド作成上の注意点

- ・ 発表時間（10 分）を厳守すること。
- ・ 心理学の基礎知識がある人に向けて発表することを前提として作成する。
- ・ 加えて、多様な相手の関心をひき、説明できるような準備もしておくこと。

評価について

スライドの内容や枚数は自由であるが、以下の基準に基づいて評価される。

1. 実証的な研究を的確に行っているか
2. スライドが分かりやすく、見やすいか
3. 審査者や聴衆に対して的確な説明や応答ができるか

発表上の注意点

ppt 資料を当日までに必ず準備の上、当日に持参すること。発表時間中は執筆者全員が必ず揃っていないといけない。

備考

注1	●試問会及び発表会の詳細は、2022年1月14日（金）にDUETメッセージにて周知する。 必ず確認すること。 ●期末試験やその他、正課活動のスケジュールと重複している場合は、以下のとおり連絡すること。 <連絡方法> ・連絡先：心理学部事務室 (jt-snrjm@mail.doshisha.ac.jp) ・連絡期日：2022年1月21日（金）正午（12:00）まで
注2	●試問会と発表会への出席は、卒業論文の単位認定のため必要な要件である。当日に、やむを得ない事情により欠席／遅刻せざるを得ない場合は、緊急連絡先（教務センター（心理学部）<0774-65-7337>）へ必ず連絡した上で、後日、それを証明する書類を提出すること。欠席した場合の取り扱いは、『学部一般内規』及び『試験等の種類と注意（レポート表紙・追試験願）』に記載のある「追試験」に準ずるものとする。
注3	●なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況や社会情勢などの影響により、上記内容に変更が生じる可能性がある。その場合は、DUETメッセージや大学付与メールアドレス宛に連絡するため、常に確認すること。